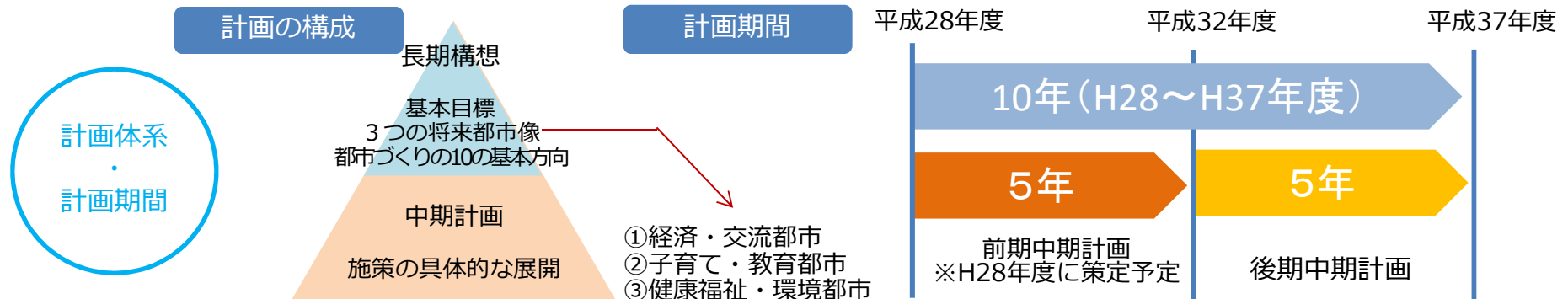


旧市民病院本館等跡地のご紹介

目 次

- 1 岡山市第六次総合計画 長期構想 1
- 2 岡山市北区のご紹介（前期中期計画素案より） 2～3
- 3 旧市民病院本館等のご紹介【土地編】 4～6
- 4 旧市民病院本館等のご紹介【建物編】 7

1 岡山市第六次総合計画 長期構想



将来都市像

1

中四国をリードし、
活力と創造性あふれる
「経済・交流都市」

地域経済を成長させ、賑わいを創出する

- 岡山市の持つ優れた立地条件や商業・業務、医療、教育・文化等の都市機能集積の強みをいかした産業育成や、多彩な農業の振興を図ることにより、地域経済の活力を生み出す都市をめざします。
- 都心部において、国内外からの観光・コンベンション、ビジネス等の交流を活発化するとともに、中心市街地の魅力と賑わいを創出することにより、市域全体の発展をけん引する原動力とします。

周辺地域を活性化し、都心とつなぐ





- 周辺地域の拠点機能を充実し、これと高次の都市機能が集積した都心部とが利便性の高い公共交通等で相互に結ばれた、コンパクトでネットワーク化された都市づくりを進めるとともに、それぞれの周辺地域が多様で豊かな地域資源を十分にいかして活性化と生活機能の維持を図りつつ、個性を発揮し、市域全体が快適で活力あふれる都市をめざします。

新たな文化を創造・発信する

- 岡山市固有の歴史・伝統・文化をまちづくりに活用するとともに、市民一人ひとりが学び親しむことにより、様々な交流を通じて新たな文化を創造し、岡山市らしさを市民が誇りを持って国内外に積極的に発信する都市をめざします。

圏域の発展をけん引する

- 高次都市機能の集積をいかし、関係市町と相互に連携しながら、圏域全体の発展を力強くリードする拠点都市をめざします。

桃太郎
のまち岡山

2-1 岡山市北区のご紹介（前期中期計画 素案 より）

【概況】

■地勢・都市環境

旭川の北西に位置し、面積は450.70km²
中心部は、各種行政機関が集中し、J R岡山駅及び表町周辺には商業・業務機能が集積している

■人口・世帯

309,484人（市人口の43.0%）、高齢者人口比率は23.5%、年少人口比率は12.9%、一世帯あたりの人員数は2.06人

【現状と課題】

■産業、中心市街地

- ・交通の優位性をいかし、企業立地が期待されている
- ・商店街では空き店舗等が増加し、歩行者通行量は長期的に減少している

■交通

- ・まちなかでは、公共交通の充実、歩行者にやさしい空間づくりや自転車利用環境の向上へのニーズが高い
- ・まちなかの回遊性の向上につなげていく必要がある

■コミュニティ

- ・地域の防災・防犯活動等の中心となる町内会加入率は減少し続けており、4区の中で最も低い



旧市民病院本館等



2-2 岡山市北区のご紹介（前期中期計画 素案 より）

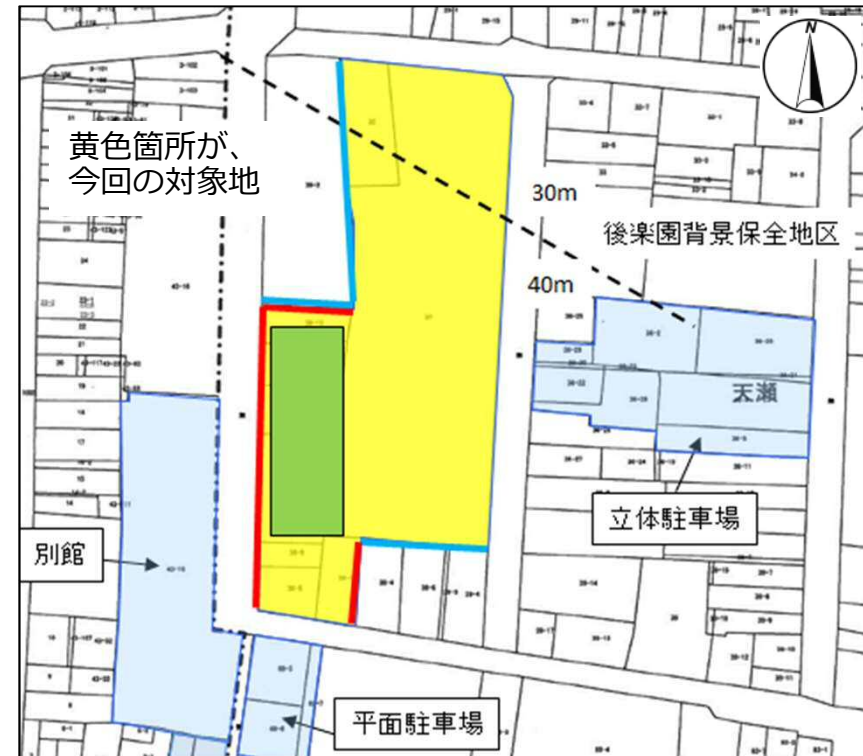
■ 地域資源

<p>歴史・文化 ・伝統</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史・文化資産が蓄積し、文化財数は本市の約4分の3を占めています。 ・都心部には岡山のまちのルーツとなる岡山城や岡山後楽園があり、外国人入場者数が近年増加しています。 ・北西部には、造山古墳など全国屈指の大古墳、吉備津神社、吉備津彦神社、高松城跡や足守の陣屋町、近水園など古代吉備文化以来の歴史・文化資産が数多く存在します。 ・吉備地区には撫川城跡、庭瀬城跡や犬養木堂の生家など、御津・建部地区には旧河原家住宅（河原邸）、成就寺三重塔などの歴史・文化資産があります。 ・都心部では「吉備津彦の鬼退治の神話」に登場する「温羅（うら）」を由来とするうらじゃ踊りが平成6年から開催されています。 ・吉備津神社の宮内踊り、建部地域のはっぽね桜祭り、建部祭り、志呂神社御供、御津地域の獅子舞フェスタなどの地域の伝統行事が今に受け継がれています。
<p>自然・景観</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・都心部には旭川の水辺や西川・枝川緑道公園があり、ホタルも見られます。 ・オオタカやムササビ、スイゲンゼニタナゴ、ダルマガエルなど貴重な野生生物が生息し、各地域で保全活動が行われています。
<p>特産品</p>	<p>農産物：一宮、津高地区の桃、マスカットなどのブドウ、足守地区の温室メロン、牧石地区の黄にら、御津地区の山の芋、建部地区のヨーグルト など</p> <p>水産物：旭川流域の鮎</p> <p>特産物：烏城彫り、烏城紬、撫川うちわ など</p>
<p>公共施設</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・都心部には、オリエント美術館、県立美術館、岡山シンフォニーホール、岡山シティミュージアム等の文化・芸術施設や、岡山コンベンションセンター等の交流施設が集積しています。 ・都心部に近接して県総合グラウンドがあり、北西部には岡山市日応寺自然の森、北部には御津スポーツパーク、建部町総合スポーツセンターが整備されています。 ・岡山大学をはじめ、多くの高等教育機関が集積しており、学生の存在が地域に活力をもたらしています。 ・北西部には岡山空港があり、岡山リサーチパークが立地しています。 ・北部には豊かな自然をいかしたたけべの森公園や八幡温泉郷、環境学習センター「めだかの学校」があります。
<p>主な市の出先機関</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・北区役所、支所（御津、建部）、地域センター（一宮、津高、高松、吉備、足守） ・福祉事務所（北区中央、北区北）、保健センター（北区中央、北区北） ・公民館（旭、足守、一宮、大元、北、吉備、京山、岡輝、岡西、高松、建部町、津高、御津、御南西）

3-1 旧市民病院本館等のご紹介【土地編】

1 敷地

- 所在地：岡山市北区天瀬6番10号
- 敷地面積：市有地4,701.70㎡



2 交通アクセス

- 電車：岡山駅より路面電車（清輝橋行き）大雲寺前停留所で下車、南西へ約300m
- バス：千日前停留所で下車、南へ約100m

3 旧市民病院別館の状況

夜間及び休日は、休日夜間急患診療所及び休日急患歯科診療所として運用
4階には、岡山市医師会の事務局等が入居

4 法令規制

- 用途地域：商業地域
- 建ぺい率：80%
- 容積率：400%
- その他：準防火地域、後楽園背景保全地区
(高さ制限 30m、40m)

5 本館等解体後も残る予定の地下埋設物等 上図のうち、

- 赤は、連壁等を示す（最大深度18m程）
- 緑は、地下室を示す（地下3m～最大12m）
- 青は、隣地との境の壁

3-2 旧市民病院本館等のご紹介【土地編】

6 土壤汚染状況

- 水銀及びその化合物が基準超過
- 4区画において基準超過
 - ・ 基準 (mg/L) : 0.0005
 - ・ 濃度範囲 (mg/L) : 0.0005~0.017
- 周辺井戸水の飲用利用無し
- 形質変更時届出区域
 - ・ 土壤汚染による人への健康被害の生ずる恐れが無いため、汚染除去等の措置の必要はない
 - ・ 掘削工事等を行う場合は、事前の届出が必要
 - ・ 土壤の飛散防止等の適切な土地管理が必要
 - ・ 土壤汚染対策を実施すれば、区域指定は解除

7 土地価格

- 路線価75,000円/m² (国税庁HPより)

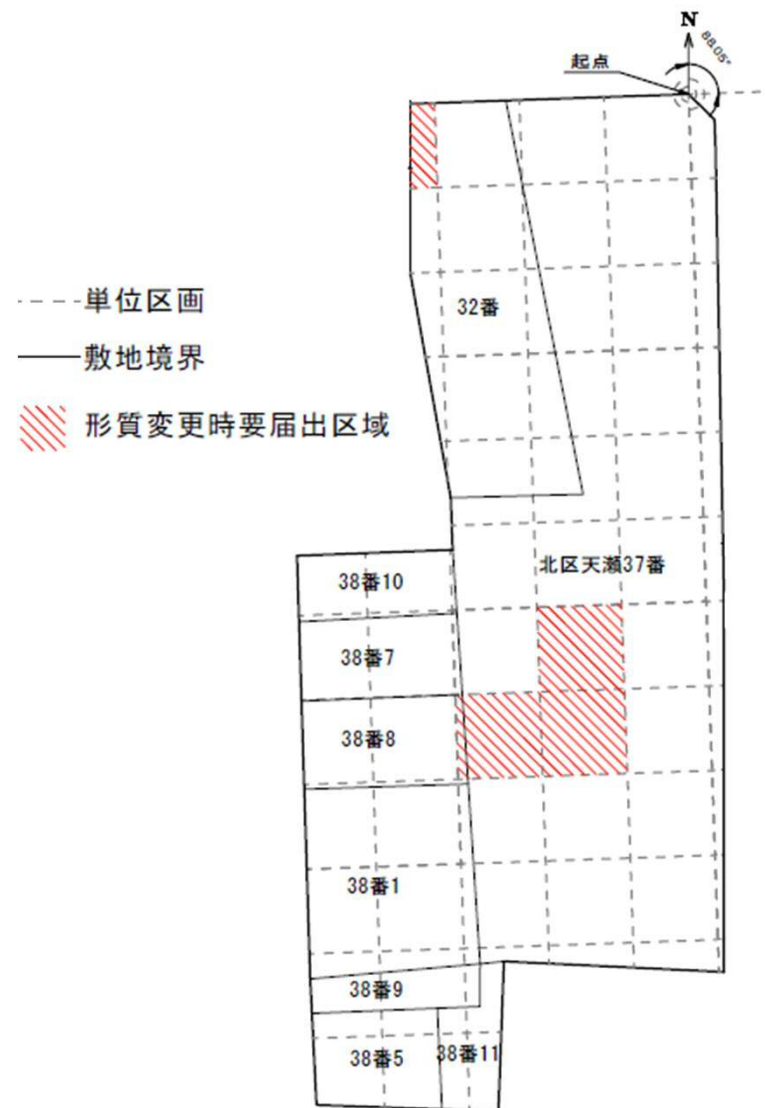
8 市方針及び地元要望

(市方針)

地元の意見・要望に加えて、新しい文化芸術施設の整備など今後の周辺環境の実態を踏まえつつ、有効利用の方法及び事業手法の検討を進める

(地元要望)

集会施設・避難場所など高齢者に視点をあてた施設



3-2 旧市民病院本館等のご紹介【土地編】

9 周辺写真



4 旧市民病院本館等のご紹介【建物編】

1 経緯

岡山市立市民病院は、昭和11年に開設され、平成27年4月まで活用された

2 跡地活用に係るスケジュール

岡山市において解体撤去し、速やかに跡地活用を図りたいと考えている

3 既存建物 ※耐震診断未実施



ご清聴ありがとうございました。

ご意見・ご要望等ございましたら、
下記までご連絡ください。

〒700-8546

岡山市北区鹿田町一丁目1番1号

岡山市保健福祉局医療政策推進課

電話 086(803)1638

FAX 086(803)1776